

## グラフェン中の欠陥構造を用いた水素利用技術

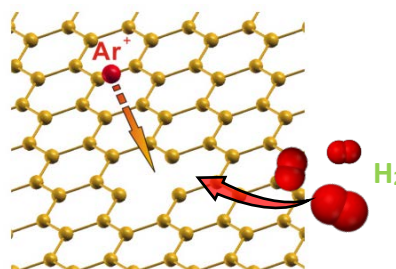
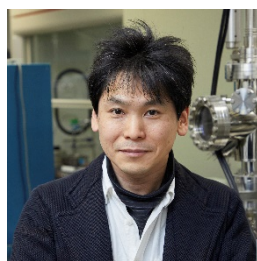
法政大学 生命科学部 環境応用化学科 教授

高井 和之 先生

日時 2024年1月15日（月） 15:00～16:00

場所 兵庫県立大学 姫路工学キャンパス C棟3階 C302 講義室（兵庫県姫路市書写 2167）

<https://www.eng.u-hyogo.ac.jp/access/index.html>



### ●ご講演概要

軽量で、かつ再生可能な資源からも生産可能な材料として着目されている炭素材料の基本構造となっているグラフェンについては、近年の理論研究により、欠陥構造が水素分子の解離吸着や炭化水素類からの脱水素を生じる触媒能を持つ可能性が示唆されています。

本講演では、これらに関する背景とともに、グラフェンに欠陥が導入された構造を持つさまざまな炭素材料を用いた水素利用技術に資する新たな機能性の実験的な検証についてご紹介頂きます。

### ●高井先生プロフィール

高井先生は2001年、東京工業大学大学院理工学研究科博士課程を修了されて同大学より博士（理学）の学位を授与され、同年、東京工業大学大学院理工学研究科化学専攻助手として着任されました。その後、同助教を経て、2013年に法政大学生命科学部環境応用化学科准教授として赴任され、2016年より同教授に就任しておられます。

高井先生のご専門は、グラフェンをはじめとする炭素材料の物性制御、およびその評価解析技術に関するご研究で、特にグラフェン中の欠陥の化学構造に着目した、水素分子の解離吸着や、炭化水素類からの脱水素反応への応用を目指した研究を進めておられます。

●参加登録 URL : <https://forms.office.com/r/yCZuK1NRxy>

※ どなたでもご参加いただけます（参加費不要）